

公共施設の有料化は
市民に何をもたらすか



福井 節子 議員

児童生徒の無料化に加え高校生も減免を！

答

高校生は従来同様、有料の方針で検討中

公共施設の有料化が事実上、来年4月から実施される。「冷暖房費が利用する時に必要な料金」と市民はとらえており、1.5倍どころではない。

問

ふじのきホールは2時間で1千円が、改定後は4千400円だ。市民が使い続けられる額か。

答 総務部長

改正使用料は、3月議会で議決いただいたものであり、ふじのきホールの時間単位は1千500円が2千200円となるもので、急激な負担増とならない措置を講じて1.5倍以内に抑えています。

問

前後の準備や後片付けに必要な時間を「現行30分以内は無料」となっているが、「改定後は厳格に徴収する」と説明されて、不満の声が上がっている。準備や後片付けの時間は、必要な時間と認めるべきだ。

答 総務部長

先の条例改正において、受益者負担の観点から使用許可と使用料の関係を明確にさせていただいたものです。

問

「子どもの無料化」は、実施されるのか。高校生はどうか。老人会・障がい者団体の減免は。

答 総務部長

小中学生の学校施設の利用は無料、高校生のクラブ活動は従来と同様に有料の方針で検討しています。現在、減免については、各種利用団体の公益性を勘案して検討しているところです。

問

公益性で区別され、高額な利用料が設定されていることから、不安の声が上がっている。マキノ屋内グラウンドを利用されているゲートボール連盟の会長より手紙が届いて「マキノ屋内グラウンドは、医療費抑制、高齢者の健康づくり、生きがい活動の場として、特に積雪期の健康

づくりに福祉施設として建設され、年間8千人が利用している。負担が増えれば利用できなくなり、健康増進を阻害し、リハビリや貼り薬をと病院へ通うことになる。払える料金設定に見直し、減免の在り方の再検討をお願いしたい」とある。施設利用有料化の影響は、この通りと考える。再考を。

答 総務部長

ご意見はいろいろと頂戴したいと思いますが、受益者負担の原則に立ち返るということをご理解いただきたいと思えます。

その他の質問

●延長保育の在り方、下の子の育児休暇による上の子の退園について

●市の一体的まちづくり方針は

